

目次

【招待講演】進化論を理論的説明とした日常動作の運動学 長崎 浩（東北文化学園大学）	3
「巧みの科学」の方法論 工藤和俊（東京大学）	8
一過性心理的ストレスがダーツ投げに及ぼす影響 関矢寛史（広島大学総合科学部）	12
車いす利用者の知覚適応－頸髄損傷者の場合 樋口 貴広（日本学術振興会・東京都立大学理学研究科）	17
知覚の再構成によるパフォーマンスの向上：－アイスホッケーにおけるケーススタディー－ 山田雅之（名古屋大学大学院）	21
バレーボールのサーブプレシーブパフォーマンスに関係する知覚的要因 －多次元的多変量的アプローチによる検討－ 古田 久（広島大学大学院）	26
野球のバッティングにおける知覚トレーニングの効果 －予測手掛かり教示の有無とトレーニング期間の影響－ 三木ゆふ（広島大学大学院生物圏科学研究科） 関矢寛史（広島大学総合科学部）	31
野球の打撃動作におけるバットのキネマティクス特性 田淵規之，松尾知之，橋詰謙（大阪大学大学院人間科学研究科）	37
競歩における自由度の制約と解放による技能学習 平川武仁（筑波大学大学院）	44
速いボールを投げるピッチャーはどのように力を使っているのか？ 門田浩二（大阪体育大学），松尾知之（大阪大学健康体育部）	49
片側荷物負荷歩行時の Kinematics と Kinetics 横山真由子（大阪大学大学院）	54
インサイドキックの作動原理と練習メニュー指導ビデオの試作 麓 信義（弘前大学）	58

チェロボーイング動作における関節間角速度振幅と弓速度振幅の関係性 植野研, 古川康一 (慶應義塾大学)	64
心理的ストレスがゴルフパッティングに及ぼす影響 田中美史 (広島大学大学院生物圏科学研究科), 関矢寛史 (広島大学総合科学部)	69
知覚運動スキルにおける意識的制御、処理資源不足及び心理的ストレス負荷状態の行動的特徴 坂元佑次 (広島大学大学院生物圏科学研究科), 関矢寛史 (広島大学総合科学部)	73
野球の打者の投球コースに対する速度感の心理物理学的考察 加藤貴昭 (慶應義塾大学)	78
サッカーのパスにおける視覚と行為に関する初歩研究 永野智久 (慶應義塾大学大学院)	82
パッティングにおける視野制限の影響—周辺視システムの活用状況の考察— 内藤 潔 (慶應義塾大学)	85
バスケットボールにおける熟練プレーヤーの知覚 - 運動スキル 落合祐輔 (慶應義塾大学大学院)	87
DIPCA.3 の実施と因子構造の再検討～大学・高校ラグビー選手を基に～ 上野貴士 (慶應義塾大学)	92
アルペンスキーにおける視覚・運動協調ストラテジーの解明を目指した予備的研究 佐宗洋彦 (慶應義塾大学大学院)	94
動的な系列運動則の神経機序：高磁場 fMRI を用いて 平田 智秋 (理化学研究所)	97
運動イメージはいかにして構築されるか？～イメージ想起時間に関する電気生理学的検討～ 門馬 博 (杏林大学医学部付属病院リハビリテーション室)	100
